

第5次新座市総合計画前期基本計画 施策評価シート（対象：令和5年度実績）

第3章 基本政策③ やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】

第3節 公園・緑地

施策2 憩いの場となる公園の充実

基本計画
掲載頁 96~97

施策の達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	新座セントラルキッズパークについて、新座市立道場集会所と一緒に利用のできる多目的広場等を整備し、市域南部の中核公園として整備が完了した。 また、大和田水辺の丘公園の新規整備に当たっては、有識者や近隣町内会長等の意見を反映させながら、公園の整備を進めることができた。 公園を安全で快適に利用できるように、必要な修繕・清掃・除草・樹木剪定等を実施し、良好な公園環境を維持・管理できた。
			課題	ボール遊びができる公園の整備について、近隣住民や利用者の意見を伺いながら、ルールづくりを進めていく必要がある。
今後の方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	引き続き、公園環境の充実に努めていく。 大和田水辺の丘公園については、引き続き完成に向けて整備を進めるとともに、誰もが安心して利用できる公園づくりを進めていく。

【参考】施策領域ごとのKPI^{※1}（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定期点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度 ^{※2}	所管課
緑地面積 ※今後減少は避けられないため、減少幅及び減少ペースを抑えることに努める。	314.58ha	296.6ha					306.03ha	C	みどりと公園課
市民一人当たりの都市公園面積	1.77m ²	1.81m ²					1.98m ²	B	みどりと公園課
緑・公園に関するボランティア登録者数	234人	249人					254人	B	みどりと公園課

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】 A：目標を上回るペースの指標値 B：目標値を達成するペースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況

(1) 抱点となる公園の整備	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業地内の公園整備など、土地区画整理事業に合わせ、魅力ある街区公園の整備を推進するとともに、道場地内において新座セントラルキッズパークの整備を進めます。	A（順調）	新座セントラルキッズパークについて、新座市立道場集会所と一体利用のできる多目的広場等を整備し、市域南部の中核公園として整備が完了した。	まちづくり未来部	みどりと公園課
○ 本市のスポーツ・レクリエーション及び自然観察の中核として、総合運動公園の適切な維持管理を行うとともに、設備等のリニューアルに努めます。	B（おおむね順調）	総合運動公園については、体育施設等に指定管理者制度を導入した平成25年度以降、公益財団法人新座市スポーツ協会を指定管理者として施設の管理を行わせている。このため、当協会の蓄積されたノウハウのもとで適切に運営管理が行われた結果、安全かつ快適な公園利用に貢献した。また、市は、緊急を要する施設修繕等や苦情や要望による突発的な施設改修等を行うことで、公園施設の充実を図った。	まちづくり未来部	みどりと公園課
○ 地域の身近な公園や児童遊園の再配置、老朽化した公園の再整備に当たっては、公園のリニューアル計画を策定し、幅広いニーズに対応できる公園づくりを進めます。また、公園施設の新設・改良に当たっては、ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した整備を行います。	B（おおむね順調）	公園リニューアル計画について、他市の計画・状況の調査や計画策定業務委託を見据えた業者とのやり取りを通じて、計画策定のための下地を整えた。また、公園施設の新設・改良について、新設の大和田水辺の丘公園においては、バリアフリートイレや授乳室、インクルーシブ遊具が整備される予定である。	まちづくり未来部	みどりと公園課
○ 公園のリニューアルや新規整備に際しては、規模や立地場所などの条件を踏まえ、必要に応じて、公募設置管理制度（Park-PFI）による民間の資本やノウハウを活用した整備・改修及び管理手法について検討します。	B（おおむね順調）	大和田水辺の丘公園の新規整備に当たっては、有識者や近隣町内会長等で構成される整備検討協議会の開催や、ホームページ上で整備に係る市民意見募集等を実施し、整備内容に反映した。また、公募設置管理制度について、事例等の調査研究を進めた。	まちづくり未来部	みどりと公園課
(2) 誰もが利用できる公園の充実	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 公園遊具の安全点検の実施と維持・補修を進めるとともに、ユニバーサルデザインに配慮した整備を進めます。	B（おおむね順調）	職員による日常点検、遊具業者による年1回の遊具点検を行っており、維持・補修に努めている。また、新設の大和田水辺の丘公園においては、インクルーシブ遊具が整備される予定である。	まちづくり未来部	みどりと公園課
○ 子どもたちの声を聴き、子育て世代にも配慮して、親子で1日遊べるなど、利用者のニーズを踏まえた公園づくりを推進します。	A（順調）	新座セントラルキッズパークについて、新座市立道場集会所と一体利用のできる多目的広場等を整備し、主に子どもの利用を想定した市域南部の中核公園として整備した結果、子育て世代をはじめ利用者のニーズを踏まえた公園づくりに貢献した。	まちづくり未来部	みどりと公園課
○ 行政と市民との協働の下、公園の清掃や維持管理を行います。	A（順調）	40町内会と公園等清掃管理業務協定を提携し、各公園の清掃や草刈り等を実施した。また、167名の公園ボランティアを登録し、各公園の管理に協力いただいた。	まちづくり未来部	みどりと公園課